

**ドイツ語文の語順早見表**

**1. ドイツ語文の語順早見表その1（文法用語で表記したもの）**

**1-1. 主文（「3」の欄は「3. 個別の解説」の番号）**

		第1位	第2位 (定動詞)	第3位 以下	文末	3	
能動	現在	—	…	動詞（現在）	…	4格目的語 移動の目的地 など	①
		+助動詞	…	助動詞（現在）	…	不定詞	②
		(分離)	…	基礎動詞（現在）	…	前綴り	③
	過去	—	…	動詞（過去）	…	4格目的語 移動の目的地 など	④
		+助動詞	…	助動詞（過去）	…	不定詞	
		(分離)	…	基礎動詞（過去）	…	前綴り	
	未来	—	…	werden（現在）	…	不定詞	⑤
		+助動詞	…	werden（現在）	…	不定詞 助動詞の不定詞	
	現在完了	—	…	haben / sein（現在）	…	過去分詞	⑥
		+助動詞	…	haben（現在）	…	不定詞 助動詞の過去分詞	⑦
	過去完了	—	…	hatte / war（過去）	…	過去分詞	
		+助動詞	…	hatte（過去）	…	不定詞 助動詞の過去分詞	
	未来完了	—	…	werden（現在）	…	過去分詞 haben / sein (=完了不定詞)	
	受動	現在	—	…	werden（現在）	…	過去分詞
+助動詞			…	助動詞（現在）	…	過去分詞 werden	⑫
過去		—	…	wurde（過去）	…	過去分詞	⑨
		+助動詞	…	助動詞（過去）	…	過去分詞 werden	⑬
未来		—	…	werden（現在）	…	過去分詞 werden	⑩
現在完了		—	…	sein（現在）	…	過去分詞 worden	⑪
		+助動詞	…	haben（現在）	…	過去分詞 werden 助動詞の過去分詞	
過去完了		—	…	war（過去）	…	過去分詞 worden	
	+助動詞	…	hatte（過去）	…	過去分詞 werden 助動詞の過去分詞		

・薄地の部分を中心に覚えること。特に動詞要素が4つ以上あるものは覚えなくてよい（みな完了形なので、過去形で代用すればよい）。

- ・「(現在)」は現在人称変化、「(過去)」は過去人称変化の意味。
- ・haben / sein や hatte / war は、その動詞が haben 支配か sein 支配かによって選択する。
- ・「助動詞の過去分詞」は ge-がつかないタイプ (=不定詞と同じかたちのもの)。

1-2. 副文（「3」の欄は「3. 個別の解説」の番号）

		頭	文中	文末			3	
能動	現在	—	接続詞	…		動詞（現在）	①	
		+助動詞	接続詞	…		不定詞	助動詞（現在）	②
		（分離）	接続詞	…			動詞（現在） ※ 前綴り非分離	③
	過去	—	接続詞	…			動詞（過去）	④
		+助動詞	接続詞	…		不定詞	助動詞（過去）	
		（分離）	接続詞	…			動詞（過去） ※ 前綴り非分離	
	未来	—	接続詞	…		不定詞	werden（現在）	⑤
		+助動詞	接続詞	…	不定詞	助動詞の不定詞	werden（現在）	
	現在完了	—	接続詞	…		過去分詞	haben / sein（現在）	⑥
		+助動詞	接続詞	…	haben（現在）	不定詞	助動詞の過去分詞	
	過去完了	—	接続詞	…		過去分詞	hatte / war（過去）	
		+助動詞	接続詞	…	hatte（過去）	不定詞	助動詞の過去分詞	
未来完了	—	接続詞	…	過去分詞	haben / sein （=完了不定詞）	werden（現在）		
受動	現在	—	接続詞	…		過去分詞	werden（現在）	⑦
		+助動詞	接続詞	…	過去分詞	werden	助動詞（現在）	⑪
	過去	—	接続詞	…		過去分詞	wurde（過去）	⑧
		+助動詞	接続詞	…	過去分詞	werden	助動詞（過去）	⑫
	未来	—	接続詞	…	過去分詞	werden	werden（現在）	⑨
	現在完了	—	接続詞	…	過去分詞	worden	sein（現在）	⑩
	過去完了	—	接続詞	…	過去分詞	worden	war（過去）	

- ・薄地の部分を中心に覚えること。動詞要素が4つ以上あるものは省略した。
  - \* 話法の助動詞を含む完了時制の副文は、「... haben（現在/過去人称変化） 不定詞 話法の助動詞の過去分詞」と、例外的な語順となる（定動詞後置の例外）。ただし、これは現時点では覚えなくてよい。
- ・「（現在）」は現在人称変化、「（過去）」は過去人称変化の意味。
- ・「接続詞」は従属の接続詞、（間接疑問文の際の）疑問詞、関係代名詞などの意味。
- ・haben / sein や hatte / war は、その動詞が haben 支配か sein 支配かによって選択する。
- ・「助動詞の過去分詞」は ge-がつかないタイプ（=不定詞と同じかたちのもの）。

## 2. ドイツ語文の語順早見表その 2 (単語で例示したもの)

		主文		副文		
能動	現在	—	er <u>liebt</u> ...	①	weil er ... <u>liebt</u>	①
		+助動詞	er <u>kann</u> ... <u>lieben</u> .	②	weil er ... <u>lieben kann</u>	②
		(分離)	er <u>fängt</u> ... an.	③	weil er ... <u>anfängt</u>	③
	過去	—	er <u>liebte</u> ...	④	weil er ... <u>liebte</u>	④
		+助動詞	er <u>konnte</u> ... <u>lieben</u> .		weil er ... <u>lieben konnte</u>	
		(分離)	er <u>fang</u> ... an.		weil er ... <u>anfang</u>	
	未来	—	er <u>wird</u> ... <u>lieben</u> .	⑤	weil er ... <u>lieben wird</u>	⑤
		+助動詞	er <u>wird</u> ... <u>lieben können</u> .		weil er ... <u>lieben können wird</u>	
	現在完了	—	er <u>hat</u> ... <u>geliebt</u> . <sup>*1</sup>	⑥	weil er ... <u>geliebt hat</u> <sup>*1</sup>	⑥
		+助動詞	er <u>hat</u> ... <u>lieben können</u> .	⑦	weil er ... <u>hat lieben können</u> <sup>*2</sup>	
		(分離)	er <u>hat</u> ... <u>angefangen</u> . <sup>*1</sup>	⑥	weil er ... <u>angefangen hat</u> <sup>*1</sup>	⑥
	過去完了	—	er <u>hatte</u> ... <u>geliebt</u> . <sup>*1</sup>		weil er ... <u>geliebt hatte</u> <sup>*1</sup>	
+助動詞		er <u>hatte</u> ... <u>lieben können</u> .		weil er ... <u>hatte lieben können</u> <sup>*2</sup>		
未来完了		er <u>wird</u> ... <u>geliebt haben</u> . <sup>*1</sup>		weil er ... <u>geliebt haben wird</u> <sup>*1</sup>		
受動	現在	—	er <u>wird</u> ... <u>geliebt</u> .	⑧	weil er ... <u>geliebt wird</u>	⑦
		+助動詞	er <u>kann</u> ... <u>geliebt werden</u> .	⑫	weil er ... <u>geliebt werden kann</u>	⑪
	過去	—	er <u>wurde</u> ... <u>geliebt</u> .	⑨	weil er ... <u>geliebt wurde</u>	⑧
		+助動詞	er <u>konnte</u> ... <u>geliebt werden</u> .	⑬	weil er ... <u>geliebt werden konnte</u>	⑫
	未来		er <u>wird</u> ... <u>geliebt werden</u> .	⑩	weil er ... <u>geliebt werden wird</u>	⑨
	現在完了	—	er <u>ist</u> ... <u>geliebt worden</u> .	⑪	weil er ... <u>geliebt worden ist</u>	⑩
		+助動詞	er <u>hat</u> ... <u>geliebt werden können</u> .		weil er ... <u>hat geliebt werden können</u> <sup>*2</sup>	
	過去完了	—	er <u>war</u> ... <u>geliebt worden</u> .		weil er ... <u>geliebt worden war</u>	
		+助動詞	er <u>hatte</u> ... <u>geliebt werden können</u> .		weil er ... <u>hatte geliebt werden können</u> <sup>*2</sup>	

〈凡例〉

・動詞の例に lieben (- liebte - geliebt)、話法の助動詞の例に können (- konnte - gekonnt / können)、分離動詞の例に anfangen (- fang an - angefangen) を用いた。文の主語は 3 人称単数の er、従属の接続詞は weil を例にとった。

・不定詞に下線、定動詞に罫い、過去分詞に網掛をしてある。

・もちろん、主文の場合、定動詞が第 2 位にありさえすれば、主語以外の要素が文頭に来てもよい。

〈注〉

※1 例示したのは haben 支配の動詞の場合であり、sein 支配の動詞に対しては sein に代える。

※2 話法の助動詞を含む完了時制の副文は、「... haben (現在 / 過去人称変化) 不定詞 話法の助動詞の過去分詞」と、例外的な語順となる (定動詞後置の例外)。ただし、これは現時点では覚えなくてよい。

### 3. 個別の解説（丸数字の番号は1と2の早見表に対応）

#### 3-1. 主文

① 一般の現在形は、

- ・定動詞を第2位に置くのが鉄則（**定動詞第2位**）。
- ・ほかは自由だが、主語は第1位か定動詞の次に、4格目的語や移動の目的地は第1位か文末に置くのが普通。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	動詞（現在人称変化）	…	4格目的語など

（例）Er trinkt abends Bier. / Abends trinkt er Bier. / Bier trinkt er abends.

Sie fährt heute nach Köln. / ...

② 話法の助動詞の現在形は、

- ・話法の助動詞が定動詞になるので、これを第2位に置く。
- ・動詞の不定詞を文末に持って来る。分離動詞の場合は、不定詞なので分離していないかたちになる。
- ・それ以外の語順は一般の現在形と同じ。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	話法の助動詞（現在人称変化）	…	不定詞

（例）Er kann abends Bier trinken.

（例）Er kann abends Bier mitbringen.

③ 分離動詞の現在形は、

- ・基礎動詞が定動詞になるので、これを第2位に置く。
- ・前綴りを文末に持って来る。
- ・それ以外の語順は一般の現在形と同じ。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	基礎動詞（現在人称変化）	…	前綴り

（例）Er bringt abends Bier mit.

④ 過去形は、どの場合でも現在形と同じ語順で、定動詞を過去人称変化させるだけ。

（例）Er trank abends Bier.

Er konnte abends Bier trinken.

Er brachte abends Bier mit.

⑤ 未来形は、

- ・werden が定動詞となるので、これを第2位に置く。
- ・動詞の不定詞を文末に持って来る。分離動詞の場合は、不定詞なので分離していないかたちになる。
- ・それ以外の語順は一般の現在形と同じ。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	werden（現在人称変化）	…	不定詞

（例）Er wird abends Bier trinken.

Er wird abends Bier mitbringen.

- ⑥ 一般の現在完了形は、
- ・ haben もしくは sein が定動詞となるので、これを第2位に置く。
  - ・ 動詞の過去分詞を文末に持って来る。
  - ・ それ以外の語順は一般の現在形と同じ。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	haben / sein (現在人称変化)	…	過去分詞

(例) Er hat abends Bier getrunken.  
 Sie ist heute nach Köln gefahren.  
 Er hat abends Bier mitgebracht.

- ⑦ 話法の助動詞の現在完了形は、
- ・ haben が定動詞となるので、これを第2位に置く。話法の助動詞はすべて haben 支配であるため。
  - ・ 「不定詞 話法の助動詞の過去分詞」を文末に持って来る。ただし、このとき話法の助動詞の過去分詞は ge-がつかない方であってはならない。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	haben (現在人称変化)	…	不定詞 話法の助動詞の過去分詞

(例) Er hat abends Bier trinken können.)

- ⑧ 一般の受動（動作受動）の現在形は、
- ・ werden が定動詞になるので、これを第2位に置く。
  - ・ 動詞の過去分詞を文末に持って来る。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	werden (現在人称変化)	…	過去分詞

(例) Er wird von seiner Freundin geliebt.

- ⑨ 受動の過去形は、どの場合でも現在形と同じ語順で、定動詞を過去人称変化させるだけ。
- (例) Er wurde von seiner Freundin geliebt.

- ⑩ 受動の未来形は、
- ・ werden が定動詞となるので、これを第2位に置く。
  - ・ 「過去分詞 werden」を文末に持って来る。

\* なお、定動詞となる werden は未来形をつくる werden、文末に来る werden は受動の werden である。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	werden (現在人称変化)	…	過去分詞 werden

(例) Er wird von seiner Freundin geliebt werden.)

⑪ 受動の現在完了形は、

- ・ sein が定動詞となるので (werden は sein 支配のため)、これを第2位に置く。
- ・ 「過去分詞 worden」 を文末に持って来る。

\* なお、worden は、2つある werden の過去分詞のうち、完了形でのみ使用するものである (もう一つは geworden)。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	sein (現在人称変化)	…	過去分詞 worden

(例) Er ist von seiner Freundin geliebt worden.

⑫ 話法の助動詞を含む受動の現在形は、

- ・ その話法の助動詞が定動詞となるので、これを第2位に置き、現在人称変化させる。
- ・ 「過去分詞 werden」 を文末に持って来る。

第1位	第2位	第3位以下	文末
…	話法の助動詞 (現在人称変化)	…	過去分詞 werden

(例) Er kann von seiner Freundin geliebt werden.

(⑬ 話法の助動詞を含む受動の過去形は、現在形の定動詞である話法の助動詞を過去人称変化させるだけ。

(例) Er konnte von seiner Freundin geliebt werden.)

### 3-2. 副文

◇ 副文内の語順は、基本的に不定詞句と同じである (**定動詞後置**)。最後に来る動詞のみ定動詞として人称変化させればよい。

① 一般の現在形は、

- ・ 定動詞を最後に置く。むろん、現在人称変化させる。
- ・ それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
…	動詞 (現在人称変化)

(例) Weil er abends Bier trinkt, ...

Weil sie nach Köln fährt, ...

② 話法の助動詞の現在形は、

- ・ 話法の助動詞が定動詞となるので、これを最後に置く。むろん、現在人称変化させる。
- ・ その一つ前に不定詞を置く。
- ・ それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
…	不定詞 話法の助動詞 (現在人称変化)

(例) Wenn er abends Bier trinken kann, ...

③ 分離動詞の現在形は、

- ・前綴りとくっつけたまま基礎動詞の部分を現在人称変化させ、これを最後に置く。
- ・それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
…	前綴り＋基礎動詞（現在人称変化）

（例）Weil er abends Bier mitbringt, ...

④ 過去形は、どの場合でも現在形と同じ語順で、定動詞を過去人称変化させるだけ。

（例）Weil er abends Bier trank, ...（一般の過去形の場合）

Weil er abends Bier trinken konnte.（話法の助動詞の過去形の場合）

分離動詞の場合、やはり前綴りとくっつけたまま基礎動詞の部分を過去人称変化させることに注意。

（例）Weil er abends Bier mitbrachte.

⑤ 未来形は、

- ・werden が定動詞となるので、これを最後に置き、現在人称変化させる。
- ・その一つ前に不定詞を置く。
- ・それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
…	不定詞 werden（現在人称変化）

（例）Weil er abends Bier trinken wird, ...

Weil er abends Bier mitbringen wird, ...

⑥ 現在完了形は、

- ・haben もしくは sein が定動詞となるので、これを最後に置き、現在人称変化させる。
- ・その一つ前に過去分詞を置く。
- ・それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
…	過去分詞 haben / sein（現在人称変化）

（例）Weil er abends Bier getrunken hat, ...

Weil sie heute nach Köln gefahren ist, ...

Weil er abends Bier mitgebracht hat, ...

⑦ 受動（動作受動）の現在形は、

- ・werden が定動詞となるので、これを最後に置き、現在人称変化させる。
- ・その一つ前に動詞の過去分詞を置く。
- ・それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
…	過去分詞 werden（現在人称変化）

（例）Weil er von seiner Freundin geliebt wird, ...

⑧ 受動の過去形は、どの場合でも現在形と同じ語順で、定動詞を過去人称変化させるだけ。

(例) Weil er von seiner Freundin geliebt **wurde**, ...  
Weil das Fenster geöffnet **war**, ...

⑨ 受動の未来形は、

- ・ werden が定動詞となるので、これを最後に置き、現在人称変化させる。
- ・ その一つ前に「過去分詞 werden」を置く。  
\* 主文のときと同じく、定動詞となる werden は未来形をつくる werden、その一つ前に来る werden は受動の werden である。場合によっては werden が連続することに注意。
- ・ それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
...	過去分詞 werden werden (現在人称変化)

(例) Weil er von seiner Freundin geliebt werden **wird**, ...  
Weil wir von unseren Freunden eingeladen werden **werden**, ... )

⑩ 受動の現在完了形は、

- ・ sein が定動詞となるので (werden は sein 支配のため)、これを最後に置き、現在人称変化させる。
- ・ その一つ前に「過去分詞 worden」を置く。  
\* 主文のときと同じく、worden は、2 つある werden の過去分詞のうち、完了形でのみ使用するものである (もう一つは geworden)。
- ・ それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
...	過去分詞 worden sein (現在人称変化)

(例) Weil er von seiner Freundin geliebt worden **ist**, ...

⑪ 話法の助動詞を含む受動の現在形は、

- ・ その話法の助動詞が定動詞となるので、これを最後に置き、現在人称変化させる。
- ・ その一つ前に「過去分詞 werden」を置く。
- ・ それ以外の語順は主文のときと同じ。

文中	文末
...	過去分詞 werden 話法の助動詞 (現在人称変化)

(例) Weil er von seiner Freundin geliebt werden **kann**,

⑫ 話法の助動詞を含む受動の過去形は、現在形の定動詞である話法の助動詞を過去人称変化させるだけ。

(例) Weil er von seiner Freundin geliebt werden **konnte**.)